

## 1 はじめに

本校の学校教育目標は、「よく遊び よく学び 助け合いのできる児童の育成」であり、「自分から（主体的に）、ともに（協働で）」をテーマとして、児童自らが問いをもち、失敗を恐れずに行動する場を増やすことを目指して学校生活を送っている。委員会活動を児童主体となるよう支援しながら学校行事等を行い、自主的・実践的態度の育成につながるような活動を行った。

## 2 資料

### (1) 創立記念集会

創立 151 周年記念集会を行った。学校の歴史を楽しみながら理解することで所属感や愛校心を高めることを目指して行った。宮田小の歴史の紹介やクイズ、宮田小の好きなどころの発表をし、全校児童でお祝いメッセージの掲示物を作成した。



宮田小キャラクターの登場



宮田小の好きなどころの発表

### (2) 校内年賀状

新年の挨拶や日頃の感謝などを年賀状に書いて伝えるという活動を行った。年賀状には、当選番号を付け、当選者には宮田小の校舎や特別教室、遊具などの写真を載せたオリジナルカレンダーを委員会で作成し、プレゼントした。

### (3) 節分集会

日本の年中行事である節分に親しみ、仲良く活動することを目的として行った。節分のクイズや豆に見立てたボールを玉入れのかごに入れて豆まきをするなどの活動を全校児童で行った。

### (4) 縦割り班活動

全校児童を 10 のグループに分け、月に 1 回ロング昼休みに縦割り班活動を行った。5・6 年生がリーダーとなり、グループごとに遊びを決めて異学年同士の交流を深めた。



縦割りグループで遊んでいる様子

## 3 成果と課題

全校での行事を児童のやりたいという思いを大切に計画し、実行することができた。他学年とのつながりや愛校心が高まり、楽しく活動している様子が見られた。

今後も、毎年やっているからという理由で学校行事等を行うのではなく、児童の自主的な活動で企画や運営を行えるように支援していきたい。